

広報かわにし

No.537

平成 15年5月10日

かわにし

特集 毎日を楽しむ…2
成人おめでとう…4
真剣に考えよう合併について…8

今が春！

人口の動き

—5月1日現在—

男	3,990 (+1)
女	4,072 (-5)
計	8,062 (-4)
世帯数	2,278 (+2)

() は前月比較



毎日を楽しむ

新成人一二人はそれぞれ、地域で、あるいは地域を離れて自分の足で
一歩ずつ社会に歩み出しています。都会の学校や企業で活躍する人もい
れば、地元で新しい自分の生き方を築き始めている人もいます。

川西町が好きで川西町に住み、成人式の実行委員としても参画して、催
しを支えた四人の新成人の皆さん取材しました。

記念品は継続検討

まだ雪が多く残る三月十九日、総合体育館に三人の新成人が集まりました。

登坂匠さん（赤谷）、小林加代子さん（中仙田）、金子歩美さん（元町）で、五月三日の成人式の打ち合わせのため、町教育委員会の呼びかけに応じて集まったもの。

この日は、記念講演の候補者や、誓いのことばの宣誓者、記念品受領代表者などを話し合っ
て決めたほか、記念品を何にするのかを相談しました。
人選についてはすんなり決まりましたが、記念品はさすがに即決というわけにはいかず、カタログを持ち帰って継続検討することとなりました。

ごく自然に…

日を改めて、高野旭さん（室

島）も交えて四人で集まっていたきました。

みなさん川西町に住んでいますが、そのきっかけとお仕事は？



金子 長野の専門学校を卒業して、四月から千手保育園で働いています。私は

川西町が好きだから、ごく自然に帰ってきました。



小林 私もう水も空気も気持ちがいい。都会はなんか臭い。仕事は、十日町市の福祉施設（グループホーム）で介護福祉士をしています。

登坂 実際、こししか住むところがないから住んでる（笑）。なんかよそもそんなにいいとは

思わないな。

仕事は、今話題の柏崎刈羽原子力発電所で機器の検査をやっています。（すげー。かっこいいの声）

高野 仕事は、運送会社でトラック便の運転・配送をしています。川西町には、まあ、ごく自然にそのままいるって感じ。

ここが一番

都会で暮らしてみたいと思いませんか？

登坂 都会に住んでみたいと思うこともあるけど、ほかの地域と比べても川西町の方が榮えている部分もある。

金子 都会は住むところじゃないよ。人もあんまり親切じゃないし。

小林 人がいっぱいいるところはいや。東京ではすれ違おうとしても人がよけないし。金子 何もないけど、ここが一

番住みやすいよね。

小林 休みの日に、たまに遊びに出かけるくらいがちょうどいい、それで十分かな。

高野 俺は、休みの日はたいいてい疲れて寝てるからな。遊びにも行かない。

川西町の達人

川西町の「これが足りない、いやだ」と思うところは？

小林 あんまり…。

金子 ないね。

高野 欲がないね。でも、これが普通かな。

登坂 遊ぶところが少ないよ。

高野 遊ぶ人もいないんじゃないか（笑）。

登坂 仙田で居酒屋とスナックを「はしご」してみたい。

高野 だったら自分で店やるのもいいんじゃない。

小林・金子 飲むことだけじゃ

ん。



登坂匠さん（左）と高野旭さん（右）は、絶妙なボケとツッコミぶり

登坂 じゃあ、観覧車やジェットコースターがあつたほうがいいのか。

小林・金子 そんな。

高野 ジェットコースターに乗って、仙田から千手に出て来られたらいいけどな（笑）。

小林 この町の雰囲気は変わって欲しくないよね。

登坂 窓を開けると田んぼだらけだけだな。

小林 田んぼがみえるのがいいんじゃない。

登坂 田んぼの仕事手伝うことがあるか。

小林 手伝うよ。だって、自分が食べてるご飯だもん。（一同「えらいー」）

小林 それに星が大きいよね。

高野 大きくはないよ（笑）。

でも、俺の部屋からは寝ながら星が見えるぜ。

登坂 俺の部屋からは、カエル

の大合唱が聞こえる（笑）。

金子 自然が近いよね。

小林 星なんか都会だと全然見えないけど、こちだとずっと眺めていられる。

登坂 川西町を極めているな。

高野 川西町の達人だ（笑）。

小林 私だけじゃないよ。そんな人いっぱいいるよ。

みんな統一して…

今、市町村合併の流れが大



やっぱり同級生。ちょっとしたギャグで盛り上がります

きなうねりになっていますが？
 A 合併なんてしなくていいよ。
 B え、そう？
 C なんかいやだよ。
 D この組み合わせだとしない方がいい。大きなところに飲み込まれるみたいで。
 B 合併したほうがいいと思うけどな。
 A 合併して何が良くなるんだろ。
 D 津南町がしないのに、川西町がしなければならぬって変だ。
 B じゃ、何で合併したくないの。
 A 「川西町」がなくなる。
 D 住所が変わったことを、みんなに知らせるのが面倒だよ。
 (一同爆笑)

B でも、今のままでと小さすぎない？
 C それは国が考える大きさだとそうなるけど。
 D 国も余計なこと考えるよ。
 A 今のままが一番いいし、分かりやすい。
 B 確かに平野だとまちの境界が分からないけど、このあたりは分かりやすい。
 D 山を越えれば仙田とかか、橋を渡れば柏崎とか…。
 B だったら、みんな「新潟区」で統一して、あとは仙田とか上野とかにしてしまう。
 A・C・D それ、いいかも！

話はどんどん面白くなってきました。話は市町村合併のことではないのでこれくらいにして、みなさんのお仕事を拝見に伺いました。

自分の子育てにも生かす

金子歩美さんの職場は千手保育園。おじやましたときは、〇〇一歳児の保育を担当していました。

保育園で仕事をするのが「小学校からの夢」だったという金子さんは、長野県の学校を卒業してこの春も戻ってきたばかり。「楽しいですね。一緒に遊んで子どもが笑ってくれたときが一



毎日が新しい発見

番うれしいです」と子どもを抱き上げながら本人も笑います。ただ、〇〇一歳児は実習で体験しなかったので「赤ちゃんとして対応しなければならぬのが大変」とのこと。「早く、目を見ただけで今何を求めているのか分かるようになりたいですね」と当面の目標を掲げた後、「ここでの経験を自分の子育てにも生かしたいです」と、ちょっぴりはにかみながら話してくれました。

ハンドルを握ると

高野旭さんの職場は、大手運送会社の小千谷支店。県内の定期の運送のほか、北陸や関東圏への輸送にも携わります。

「危険物を扱っているので、仕事に緊張感がありますね。同じ仕事でも毎日変化があります。何がなるとかやっています」と、控えめな言い方ながら日々変わる業務内容に順応している様子です。



仕事柄、健康管理に気をつけています

大変なのは、「時間が不規則」なこと、なかなかほかの予定を立てられないこと。これから取り組みたいことは、「大型トラックで遠出すること」と言いながらふだん乗り慣れているトラックに乗り込みました。カメラを向けると、「どんな顔したらいいんですか。仕事だから笑っちゃだめですよ」と言いながらも、ハンドルを握ると口元がほころぶ高野さんでした。

仕事が楽しいって幸せ

小林加代子さんの職場は、十日町市にあるグループホーム「ゆきんこ」。

高校三年生で進路を考えていたとき、福祉の仕事に就きたいと思ったという小林さんは、長



バドミントンやドライブにもハマっています

岡市の専門学校を出て、四月にオープンしたばかりの今の職場に入りました。

「毎日楽しいです。川西町に住んで、希望する仕事に就けたのですから、夢をかなえたといえますね」と、本当に楽しそうに話します。

「始まったばかりの施設で、入所する人も職員も新人ばかりなのでわからないことだらけですが、みんなで解決する喜びもあります」と屈託なく笑う小林さんの次なる夢は、「ケアマネージャーの資格を取る」ことで、五年先を目標にしています。

「仕事が楽しいって幸せですね」ということばに、こちらが元気づけられました。

今年の新成人も、中身のある頼もしい人たちです。安心して見守りましょう。

祝
成人 おめでとう 2003 成人式
5月3日 / 総合体育館



新成人を代表して誓いの言葉を述べる鳴原大介さん

今年の成人者は、一九八二年（昭和五十七年）四月二日から一九八三年（昭和五十八年）四月一日までに生まれた男子五〇人、女子六二人、合計一一二人です。このうち、八八人が成人式に出席しました。

この年、中曽根内閣成立、教科書検定の国際問題化、「おれたちひょうきん族」の大ヒット、国際的には、イギリスとアールゼンチンの間の「フオークランド紛争」などがありました。

五月三日の成人式に出席したみなさんを写真で紹介します。



小海教育長から記念品を受ける金子歩美さん



成人者へのはなむけの言葉
元 川西中学校教諭
影山裕一さん



上段と下段、カラーもポーズも対照的

真剣に考えよう 合併について その十九



新市名称で議論白熱!

平成十五年四月十八日に松代町総合センターを会場に「第四回十日町広域圏合併任意協議会（会長・山本中里村長）」が開催されました。

関谷松代町長が議長となり、報告三件、フリートークで新市名称の決定方法などについて意見交換を行いました。

協議内容

○報告第一号 新市のまちづくりアンケート集計結果について
構成五市町村（十日町市、川西町、中里村、松代町及び松之山町）にお住まいの満十六歳以上の三千人（うち川西町分は四一八人）を対象に、三月十日から十日間の期間で行ったアンケート結果の報告がありました。
回答率は、全体では五〇・二%（一五〇五通）で、川西町は松之山町に次いで第二位の五七・二%（二三九通）でした。

結果については一〇〜一一頁に掲載してありますのでご覧ください。

○報告第二号 事務事業調整結果について
構成五市町村ごとに異なる行政サービス等が、合併した場合の新市で、どのような行政サービス等に一本化されるかについて、今回は十項目が報告されました。

今後、段階を追って数百項目に及ぶ報告・協議項目が協議会に提出されますが、これらは、合併のメリット・デメリットの一端が明らかになっていくものであり、合併の是非を判断する大切な資料となります。
広報には来月号以降随時その内容を掲載します。

新市の名称について

新市の名称を検討するための進め方や選定方法について、合

併任意協議会事務局から、既に合併した地域や今後合併する地域の事例が説明されました。

その席上で、十日町市と他四町村での住民意識の差が表面化しました。

十日町市

・新市名称は、住民の関心が高い項目なので、アンケートや公募の方法をとってほしい。
・個人的な意見として、津南町が抜けて状況が変わり、人口比率や民間事業所の大多数は、十日町市に集まっているので、「十日町」という名称は、シードとして必ず候補に残してほしい。
・合併方式は新設合併で確認したが、名称については経済関係への影響が大きく、歴史・文化面では、地場産業の織物や五十回以上を数える十日町雪まつりで、ネームバリューもあり、宣伝にも努めてきたので、シードで残してほしい。

中里村・松代町・松之山町

・十日町の話について、否定や肯定はしないが、今の時点で

「十日町」という固有名詞を出すのは早すぎたのではないかと。今日は新市の名称を決める方法を検討するのではないかと。（松代町）

・合併により枠組みが出来ても、そこに暮らす住民の融和がなければ、地域の発展が望めないのではないかと。固有名詞を出すことにより四町村の住民から反発が出て、行くべきところに行かなくなる心配もあります。（松代町）

・合併するかしないか決まっていない時点で、シードという発言をされては、合併も駄目になってしまう。（松之山町）

・十日町市は周辺の町村にも配慮すべきと思う。松之山町にも産業があり、小さいところは無視するというような考えは大きな間違いではないかと。（松之山町）

・かつては織物の出荷額が六〇億円あったものが、今は八〇億円を切っているし、雇用面も悪化しているという、悪いイメージもあると思う。「十日町」の名前が悪いとは言わないが、周りへの気配りをしていただくと、物事がスムーズにまとまるのではないかと。（松代町）

・新市名称については、法定協議会の時点で考えてはどうか。（中里村）

・新市将来構想検討委員会で新

市の将来構想案が策定されてから、その構想をイメージして新市の名称を検討してはどうか（中里村）

・新市の名称によっては合併からの離脱も辞さないという考えを持っているので、合併法定協議会になる前に検討を始めてほしい。（中里村）

川西町

・住民アンケートの結果も考えて、この地域の課題を克服し、夢や希望の持てる、地域を創造できる名称を考えてはどうか。（押木貢委員）

・大多数の住民の皆様が、地域の将来を託せる名称を選定すべきであり、今の十日町市の発言については、他の町村が一番嫌っていることを話されたと思う。どうして十日町市が嫌かという、「数の論理」や「自己中心」という手法を長年の中で感じていたからだ。

「十日町市」という名前に固執すると話がまとまらないという意見も出たが、川西町としても、ごり押しされるようであれば、合併は嫌だと思われ、そのような考え方で地域を大きくする進め方の合併はしたくないということになる。（田口直人委員）

・アンケートの結果から住民の皆様は合併のメリット・デメリ

こぢり合併任意協議会

地域づくり講演会のお知らせ

合併任意協議会事務局では、「合併した場合のまちづくりをどう考えるか」をテーマに市町村合併を考える講演会を開催します。詳しくは今月一日に全戸配布したチラシをご覧ください。
 なお、会場の都合で先着二〇〇人までの参加となりますので、お早めにお出かけください。

期 日 5月25日(日)
 午後2時から4時頃
 会 場 松代町ふるさと会館
 (道の駅) 2階 常春ホール
 講 師 橋立達夫氏
 作新学院大学地域発展学部教授

会議あれこれ

- ▼五月十二日(協議会事務局)
 第四回市町村計画担当課長会議を予定しています。
- ▼五月十四日(協議会事務局)
 十日町広域圏合併任意協議会の第四回幹事会(助役・合併担当課長で構成)を開催し、五月

二十八日に開催される合併任意協議会の提出議案について審議します。

第5回
十日町広域圏合併任意協議会開催予定
 平成15年5月28日(水)
 午後2時から
 松之山町 自然休養村センター

第4回
新市将来構想検討委員会
 平成15年5月20日(火)
 午後1時30分から
 松代町総合センター

- ▼五月二十九日(協議会事務局)
 第五回市町村計画担当課長会議を予定しています。

新市のまちづくりアンケート集計結果

問1 あなたの住所は(回収状況)

市町村別回答率

(単位:人)

	十日町市	川西町	中里村	松代町	松之山町	未記入	合計
回答数	868	239	160	115	93	30	1,505
送付数	1,872	418	330	220	160		3,000
回答率	46.37%	57.18%	48.48%	52.27%	58.13%		50.17%

※以下の設問については、川西町の住民の皆様が答えられた順位をもとに、市町村での順位を表示しています。

問2 あなたが住むまちについて、下記の項目の満足度をお答えください。

	川西町	十日町市	中里村	松代町	松之山町	全体
上水道の整備状況	1	1	1	2	1	1
下水道の整備状況	2	2	4	11	3	3
道路の除雪体制	3	3	2	3	2	2
幹線道路(地域を結ぶ大きな道路)の整備状況	4	8	3	1	6	5
公民館・集会場等のコミュニティ施設	5	4	7	8	3	4
生活道路(家の周りの道路や歩道)の整備状況	6	7	5	4	6	6
ゴミ対策やリサイクルの取組	7	9	12	4	9	8
学校等の教育施設	8	6	8	9	6	7
病院・診療所等の医療施設	9	12	5	13	13	11
保育所や子育ての支援体制	10	14	14	10	11	13
体育館・プール等のスポーツ施設	10	10	16	6	11	10
ホール・図書館・博物館・美術館等の文化施設	12	5	11	16	15	9
高齢者・障害者等の福祉施設	13	14	9	6	5	12
公的な住宅供給	14	16	19	14	14	16
生涯学習の機会	15	17	15	11	10	15
農林業の生産基盤整備	15	18	12	18	16	18
公園・広場の整備状況	17	13	18	19	20	17
鉄道や定期バス等の交通機関の利便性	18	11	17	14	18	14
観光・レクリエーション施設	19	20	10	17	17	19
情報基盤施設などの情報化	20	19	20	20	19	20
雇用の機会(企業の誘致等)	21	21	21	21	21	21

問3 5市町村が合併するとしたら、あなたはどのようなことを不安に思われますか。次の中から3つまで選んで○をつけてください。

	川西町	十日町市	中里村	松代町	松之山町	未記入	全体
中心部と周辺部では格差が生じそう	1	2	1	1	1	1	1
行政サービスが低下し、負担が増えそう	2	1	2	3	3	3	2
住民の意見が行政に届きにくくなりそう	3	3	3	5	3	4	3
きめ細やかなサービスが受けにくくなりそう	4	4	5	2	2	2	4
市役所（役場）が遠くなり、今より不便になりそう	5	6	4	4	5	5	5
歴史・文化・伝統など地域の個性が薄れそう	6	5	6	6	6	6	6
その他（具体的に； ）	7	7	8	7	8	7	7
不安はない	8	8	7	8	7	7	8

問4 5市町村が合併するとしたら、将来的にどのような地域になっていけばよいと思われますか。次の中から3つまで選んで○をつけてください。

	川西町	十日町市	中里村	松代町	松之山町	未記入	全体
保健・医療・福祉体制が充実し、安心して暮らせる地域	1	1	1	1	1	1	1
商工業・サービス業などが活発で働く場に恵まれた地域	2	2	2	2	2	2	2
水・空気・緑が守られた自然環境が豊かな地域	3	3	3	3	4	5	3
保育所・幼稚園・学校が充実し、安心して子どもを育てられる地域	4	5	4	4	3	2	4
道路・公園・下水道・公共施設など都市基盤の整った地域	5	4	5	5	5	2	5
多くの観光客が来訪し、賑わいのある観光の地域	6	6	7	6	6	6	6
情報通信基盤が整備され、必要な情報が簡単に手に入る便利な地域	7	7	6	7	7	7	7
文化活動やスポーツ活動が盛んな地域	8	8	8	8	9	10	8
コミュニティ活動の活発な地域	9	9	9	8	8	8	9
その他（具体的に； ）	10	10	10	10	10	9	10
特にない	11	11	10	11	11	10	11

問5 5市町村が合併するとしたら、優先的に取り組んでほしい施策、整備してほしい施設・都市基盤などについて、次の中から5つまで選んで○をつけてください。

	川西町	十日町市	中里村	松代町	松之山町	未記入	全体
雇用の確保などの勤労者対策	1	1	1	1	1	1	1
高齢者福祉や障害者福祉対策	2	3	2	3	4	2	2
企業誘致、地元企業の育成対策	3	2	4	5	7	4	3
国道や県道などの幹線道路網、生活道路の整備	4	4	3	4	2	2	4
道路除雪の充実	5	7	7	2	3	4	5
保育所・児童館、子育て支援センター等の整備や育児相談など子育ての支援	6	8	8	13	8	4	8
予防接種、成人病、救急医療対策	7	5	5	6	10	8	6
小学校や中学校教育の充実	8	10	9	11	11	7	10
路線バスなどの公共交通の整備	9	6	11	6	6	10	7
公園、子どもの遊び場	10	9	6	10	9	16	9
ゴミ処理・リサイクル対策	11	12	12	15	15	16	11
図書館や文化施設を活用した生涯学習	12	15	15	17	22	20	16
農林業の振興	13	13	10	16	11	12	13
観光施設の整備や観光振興	14	11	20	22	13	9	12
情報基盤施設などの情報化の推進	15	21	13	18	21	24	19
雪の活用対策	15	14	14	9	14	10	15
騒音・大気汚染・振動・汚水などの公害対策	17	16	18	18	18	24	17
住宅施策の充実	18	22	24	20	18	12	22
スポーツの振興	18	20	19	20	17	20	20
豪雪（雪崩）や水害、地すべりなどの災害対策	20	18	15	8	5	16	14
融資、経営相談など中小企業対策	20	16	21	23	18	12	18
自治活動やコミュニティ活動の支援	22	23	22	11	15	12	23
上水道の整備	23	25	22	26	25	20	25
下水道の整備	23	19	17	14	23	16	20
その他（具体的に； ）	23	24	25	25	23	20	24
特にない	23	26	26	23	25	24	26

問6 5市町村が合併するとしたら、その効果として期待するものはどのようなことですか。次の中から3つまで選んで○をつけてください。

	川西町	十日町市	中里村	松代町	松之山町	未記入	全体
職員や議員が減ることなどにより、経費が削減できる	1	1	1	1	1	1	1
規模拡大で行政基盤が強化され、新たなまちづくりのチャンスとなる	2	2	2	3	2	2	2
福祉などの行政サービスの充実や安定的な供給ができる	3	3	4	2	3	4	3
専門的職員の配置などにより行政体制の充実が図れる	4	6	5	6	5	3	5
公共施設の効果的整備、効率的利用ができる	5	4	6	5	4	7	4
期待するものはない	6	7	3	4	6	5	6
計画的な土地利用などにより、地域の一体的整備ができる	7	5	8	9	7	5	7
地域のイメージが向上する	8	9	9	7	8	7	9
情報基盤の一体的整備により、地域の情報化が進む	9	8	7	8	8	7	8
その他（具体的に； ）	10	10	10	10	10	10	10



「ご存知ですか介護保険」 介護保険制度についてもう一度、復習してみましょう

平成十二年にスタートした介護保険制度も四年目を迎えました。この三年間で着実にサービス利用者が増えてきています。制度施行当初、要介護等認定者二五八人中、サービス利用者は一七四人でした。二年後の平成十四年四月には、要介護等認定者二七二人中二一三人となっております。

すでに、これだけの方が介護サービスを利用している反面、まだ介護保険のことをよく知らない、介護保険って何？、介護サービスってどうやって利用するの？今は必要ないんだけどこの先どうなるか不安で・・・等々疑問をお持ちの方も多いと思います。

そこで、今回は介護保険制度の基本的事項について、僕と一緒に復習していきましょう。



申し遅れました、僕の名前は、健康シエンです。シエン君と呼んでください。これから一年間一緒に介護保険制度について学んでいきましょう。よろしくお願いたします。

そもそも介護保険って何？

みなさんもご存知のとおり、近年、全国的に少子高齢化、核家族化が進んでいます。

高齢になると、どうしても病気がかりやすくなったり、体が思うように動かなくなったりします。状態がひどくなると、人の手助け（介護）が必要になってしまいます。高齢者の多い社会は、介護を必要とする人の多い社会ともいえます。

しかし、一方で少子化、核家族化により、手助けをする人が少なくなっていることも事実です。

高齢者が高齢者を介護していたり、介護をしている側が疲れてしまい介護を続けられないと困っている・・・というような例は珍しくありません。また、一人暮らしの高齢者で、もし介

護が必要になったらどうしようかと不安に思っている方もいると思います。

そうか！こういった社会の現状の中で、将来に対する不安を少しでも解消するために、介護保険制度は始まったんだね。

みなさんが持っている「安心して暮らしたい」という思いを社会全体で支えていく仕組みが、この「介護保険」という制度です。

健康（医療）保険とは違うの？

仕組みは、かなり似ています。大きく違っている点が三つ挙げられます。

1. 利用目的 健康保険は、ケガや病気などで医療を受けたときに、その一部を負担する制度。介護保険は、寝たきり等で手助けが必要になったときに介護サービスを利用し、その費用の一部（利用者の負担は原則一割）を負担する制度です。
2. 利用方法 健康保険は、必要ときにいつでも医療を受けられますが、介護保険で介護サービスを受けるためには、要介護認定申請等の手続きが必要になります。

ふーん、介護サービスを受

けるには、申請手続きが必要なんだね。

3. 加入年齢 健康保険は、加入年齢を問いません。介護保険は、四〇歳から加入することになります。介護保険加入者は、年齢によって二つに分かれます。

・第1号被保険者 六五歳以上の方。介護が必要となった場合は原因を問わず、介護サービスが利用できます。

・第2号被保険者 四〇〜六四歳の方。介護保険対象となる疾病（国が指定した十五種類の疾病）が原因で介護が必要となった方が、介護サービスを受けられます。

ところが、第2号被保険者で介護サービスを受けられるのは、国が指定した病気にかかった人だけなんだ。



運営財源について

介護サービスを利用したら、原則として、かかった費用の一部を利用者が負担します。では、残りの九割や介護保険の運営に必要なその他の費用は誰が負担するのでしょうか。

四〇歳になると、どなたも介

護保険に加入することになり、同時に保険料も納めていただくこととなります。（第1号被保険者の保険料は第1回〔本紙四月十日号〕を参照、第2号被保険者の保険料は、加入している健康保険と一緒に納めてもらっています。）

実は、この保険料が、介護保険を運営していくための大切な財源となるのです。この保険料と、公費（国、県、町）が運営にかかる費用を半分ずつ負担しています。

なるほど！要するに、介護保険は、みんなの力によって支えられているんだね。よし！介護保険の概要がなんとなくつかめたぞ！

シエン君は介護保険の概要がつかめたようですね。みなさんはいかがでしたでしょうか？介護保険について分からないことや、疑問に思うことなどがありましたら、お気軽に役場けんこう支援課介護保険係までお問い合わせください。

今回は、実際に介護サービスを受ける手順について、シエン君と一緒に学んでいきましょう。

●問い合わせ先 けんこう支援課介護保険係 電話68-3111（内線233）

介護保険対象外の 福祉サービス

今回は「川西町保健医療福祉計画」の老人福祉計画を取り上げ、介護保険対象外の福祉サービスの概要についてお知らせします。

高齢者の状況

今年四月一日現在の川西町の人口は八、〇六六人、このうち六五歳以上の方は二、三二七人で、高齢化率は二八・八パーセントとなります。これが少子化との関連もあり、三年後の平成十八年には三〇・〇パーセント、十三年後の二十八年には三四・六パーセントになると推計されています。

こうしたことから、高齢者福祉の充実を施策の中心に位置付けるとともに、地域住民で支え合う福祉の進展を促していきます。



高齢者福祉施設の整備

町では、これまでに、関係団体、地域との連携を図りながら、特別養護老人ホーム、デイサービスセンターなどを整備するとともに、ホームヘルプサービス、デイサービス、シヨートステイなどの在宅福祉サービス体制を整え、施設福祉・在宅福祉の向上を図ってきました。今後は、介護保険対象外となっている高齢の方の生活支援が大切であり、さらに在宅福祉サービスの充実・強化を図っていきます。

在宅福祉サービスの充実

主な在宅福祉サービス事業をいくつか紹介します。

① 生きがい活動 支援通所事業

高齢の方の生きがいと社会参加を促進する通所事業です。ひとり暮らしの方や家に閉じこもりがちの方、要介護状態になるおそれのある方に対して集いの場所を提供し、趣味活動や工夫

した遊びなどを取り入れて、日中楽しく過ごしていただきます。現在は上野に「ひだまりの家」橋に「あつたかホームたちばな」がありますが、千手地区にも開設が必要と考えています。



各町内の集落センターで実施している託老ボランティア活動が広がりを見せていますが、地域の支え合い思想から生まれたもので、これからの福祉には大切なことですので、一層の推進を図っていきます。

② 配食サービス事業

六五歳以上のひとり暮らしの方、あるいは高齢の方のみの世帯で希望する方に、月曜日と木曜日は社会福祉協議会の給食サービス事業があるので除きますが、ほかの日は昼食をお届けします。この際、安否確認をすることが事業目的の一つでもあります。

長年住み慣れた地域社会の中で、引き続き安心して暮らして

いただけるよう支援します。

③ 老人クラブ活動 促進事業

老人クラブ活動に生きがいと連帯を持って取り組み、いつまでも元気に過ごしていただくよう、町老人クラブ連合会と単位老人クラブの活動に対し、経費の一部を助成します。

④ 在宅介護手当支給事業

介護保険の介護認定で、要介護1以上の認定を受けた方、それと同程度の障害のある方を在宅で介護している方に介護手当が支払われます。額は要介護度によって月三千円から七千円までと異なります。

⑤ 家族介護用品 購入費助成事業

介護保険の介護認定で、要介護1以上の認定を受けた方、または障害のある方を在宅で介護する場合、紙おむつや尿取りパットの購入費を助成します。

ほかには、高齢者敬祝事業として喜寿祝賀会、米寿の祝と百歳の祝の表敬訪問、敬老会の業務委託などを実施しています。長寿を祝福するとともに、張り合いを持って暮らし続けていただくことを願う事業です。

各種事業の取り組み

町で在宅介護手当支給事業や高齢者敬祝事業のように直接実施している事業、社会福祉協議会に委託し実施している生きがい活動支援通所事業等、あるいは関連業者に委託して実施している配食サービス事業や家族介護用品購入費助成事業など、いろいろの形態で事業を行っています。

これからも、さまざまな福祉ニーズに的確に対応するため、社会福祉協議会や在宅介護支援センター、各種老人福祉施設、関係機関、ボランティアや地域の方などの多くの方々から協力をいただきながら、お年寄りが安心して住み慣れた地域や家庭で暮らし続けられるよう、さらに福祉施策を充実させていきます。



川西町長選挙

投票日は **6月22日** です

立候補予定者説明会

次の日程で、立候補についての届け出方法、選挙運動、その他留意事項を説明します。

●日時 五月三十日(金) 午後一時三〇分

●場所 地域活性化センター四階第一研修室

千手温泉 千年の湯からのお知らせ

五月二十二日(木)・二十三日(金) 休業させていただきます。

募集

新潟県職員採用試験

●試験の種類

上級試験

警察官A(大学卒業)採用試験

●受験資格

上級試験

・昭和四十九年四月二日から昭和五十七年四月一日までに生まれた者

・昭和五十七年四月二日以降に生まれた者で四年制大学を卒業した者又は平成十六年三月三十一日までに卒業する見込みの者(県人事委員会がこれらと同等と認める者を含む。)

※ただし、職種によっては別に定める資格・免許などを必要とする。

警察官A

・昭和四十九年四月二日以降に生まれた者で、次のいずれかに該当する者

①四年生大学を卒業した者又は平成十六年三月三十一日までに卒業見込みの者

②新潟県人事委員会が①と同等と認める者

●採用日 平成十六年四月一日

●受付期間

上級試験 五月十四日(水)～六月三日(火)

警察官A 五月十六日(金)～六月十二日(木)

●問い合わせ 人事委員会事務局総務課任用係

☎025-280-5538

その他

水中運動体験教室のご案内

日ごろ運動不足をお感じのあなた、春本番です。水中運動に挑戦してみませんか?

●日時 五月二十三日(金)

●午後 二時～三時

●対象 千手、上野及び橘地区にお住まいの方。性別・年齢は問いません。

*他の地区は、後日開催します。

●会場 十日町ベルナティオ

●交通手段等 送迎バスを運行

◎送迎バス時刻表

1:00	農事研修センター
1:05	高齢者コミセン
1:10	上野小前
1:15	観音様入口バス停
1:20	川西町役場前
1:25	発電所通りバス停

●参加費 一〇〇〇円

(施設使用料含む)

●持ち物 水着、キャップ

(会場で水着五〇〇円、キャップ無料で借用可能)

●定員 三〇人程度

●申し込み 五月二十日(火)までに電話でお申し込みください。

●問い合わせ 健康推進係

けんこう支援課

☎68-3111 内線235

特定計量器定期検査のお知らせ

取引又は証明の計量に使用している計量器は、二年に一度の検査が義務付けられており、今年には検査実施の年となっております。定期検査を受けずにいると、計量法により罰せられることがあり、対象となる計量器をお持ちの事業者等は忘れずに受検願います。

●実施期日 六月九日(月)

●検査会場 総合センター

●時間 午前十時～十一時半

午後一時～三時

●問い合わせ まちづくり推進課 ☎68-3111

旧主要戦域における慰霊巡拝事業が次のとおり実施されます

●実施地域 旧ソ連地域、モンゴル、中国東北地方、マーシャ

ル・ギルバート諸島、フィリピン、インドネシア、北ボルネオ、硫黄島

●実施時期 平成十五年七月上旬～平成十六年三月上旬

●問い合わせ 新潟県福祉保健課 課後恩給室 ☎025-280-5180

内閣総理大臣の書状を贈呈します

請求期間が二年間延長され、平成十七年三月三十一日までになりました。

先の大戦で戦地等に派遣され、衛生勤務に服された「旧日本赤十字社救護看護婦」、「旧陸海軍従軍看護婦」の方々(慰労給付金受給者を除く)に対して、そのご労苦に報いるため内閣総理大臣の書状を贈呈しております。

●ご本人またはご家族などからの御連絡をお待ちしております。請求用紙は住民福祉課福祉係に用意してあります。(次のところに直接問い合わせでも可)

●問い合わせ

〒100-8926 東京都千代田区霞が関二-1-12 総務省大臣官房管理室 業務担当 ☎03-5253-5182

第2回大地の芸術祭イベント

天神ばやしワールド2 ～今開く天神ばやし物語～

- 日時 8月2日(土) 午後6時～
- 場所 ナカゴグリーンパーク芝生広場
- 内容 「天神ばやし」のルーツや歴史を探り、様々な地域の天神ばやしや創作の天神ばやしを発表します。

詳細は5月10日配布のチラシをご覧ください。

求む! 「やる気・元気・本気」な人!!

踊り子&ボランティア大募集!

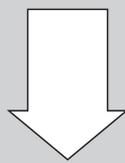
～「YOSAKOI ソーラン」に負けない『ニュー天神ばやし』を「大地の芸術祭」で踊りましょう!!～

- ①踊り子⇒募集人数: 100人 (小学校高学年以上でダンスが好きな人)
- ②振付指導ボランティア兼踊り子⇒募集人数: 多数 (中学生以上で、インストラクターの振付指導を手伝ってくださる人)
- ③衣裳づくりボランティア⇒募集人数: 多数 (衣裳づくりでイベントに参加してくださる人)
振付け指導・衣裳づくり: 6月～7月 発表日: 8月2日(土)

お問合せ先: まちづくり推進課商工観光係 担当: 春日 ☎68-3111 内線312

《改正のポイント》

- ◎無登録農薬の製造・輸入・販売の禁止
- ◎無登録農薬を登録があるものと誤認させる宣伝・虚偽の宣伝等の禁止
- ◎無登録農薬、販売禁止農薬(=使用禁止農薬)の農作物への使用禁止
- ◎農薬使用時の、農薬使用者が遵守すべき規準の遵守



違反すると…

3年以下の懲役もしくは100万円以下の罰金
(販売に係る法人の違反の罰金は1億円)
または両方科される

農薬取締法が改正されました

昨年来の全国的な無登録農薬問題に対処するため、また、今後このような問題を未然に防止する観点から農薬取締法の一部が改正されました。

■今回の改正の目的

- ①無登録農薬が輸入されないよう水際での監視を強化する
- ②無登録農薬の使用を法的に禁止する
- ③違法な販売等が行われないように罰則を強化する

■農薬を扱うときに特に守らなければならないこと

- ◎農薬を輸入する場合
- ◎農林水産大臣の登録を受けること
- ◎無登録農薬の輸入の禁止
- ◎輸入した農薬の有効成分の含有量、効果等について虚偽の宣伝をすることの禁止
- ◎農薬を製造する場合
- ◎農林水産大臣の登録を受けること
- ◎無登録農薬の製造の禁止

■農薬を販売する場合

- ◎無登録農薬の販売の禁止
- ◎使用が禁止された登録失効農薬の販売の禁止

■農薬を使用する場合

- ◎無登録農薬(「農林水産省登録第〇〇号」という表示のない農薬)の使用の禁止
- ◎農林水産省令・環境省令で指定された農薬(使用禁止農薬)の使用の禁止
- ◎農薬の使用基準の遵守

■特定農薬について

特定農薬とは、原材料に照らし、農作物等、人畜及び水産動物に害を及ぼす恐れがないことが明らかなので、農林水産大臣および環境大臣により次の三つの農薬が指定されています。

- ①食酢
- ②重曹
- ③使用される場所の周辺で採取された天敵

(二〇〇三年三月現在)
特定農薬に指定されたものは、次の規制はかかりません。

- ◎製造・輸入時の登録義務
- ◎容器等への表示義務
- ◎農薬の使用の禁止規定、制限規定

■販売者の届出義務

魚沼病害虫防除所

☎02579-2-5815

ザ・川西高校 ②

新潟県立川西高校になって、二六年が過ぎました。

春の兆しを感じられ始めた三月とはいえ、残雪の残る中で二九人の卒業生を送り出し、何となく寂しい雰囲気あつた川西高校に、全身に春を感じる四月、元気はつらつ



の新年の新生が入学しました。

今年の新生は一二三人です。入学式での、新しい制服に身を包み少し緊張した様子は、無限の可能性を秘めて頼もしく、出席者した関係者も、期待に胸膨らませ、意を新たにしたいひとときでした。

中学校の時と同様に、本年度の入学から教育課程が新しくなり、本校も新しい学習形態を設定しました。それは、一年次は全員同じ教科科目を学びますが、二年次から、四つのコースの中から自分にあつたものを選んで学習するという方法です。

○国際教養系

英語、国語を中心に学び、国際社会に対応できる教養を身に付ける。文系（語学系）の進路へ

○日本文化系

国語、社会を中心に学び、日本の文化や文学、歴史に関する関心を深め、日本人としての素養を高める。文系（社会系）の進路へ

○情報ビジネス系

コンピュータ、商業科目を中心に学び、それらの知識や技術、資格を身につけ、社会に出てすぐ役立つことを目指す。専門学校、就職の進路へ

○自然科学系

数学、理科を中心に学び、科学的なものの方を養い、広く自然科学の分野での活躍を目指す。理系、看護・医療系の進路へ

また、本年度から、基礎学力の定着を図るため国語、数学、英語の三教科で、復習を取り入れたテスト・解説や、クラスを半分にした少人数学習を実施しています。

意義ある高校生活となるよう頑張つてスタートしましたので、皆様方も気付いたことや、このようにあつてほしいなど、ご意見を直接学校へお願いします。

☎ 68-3386

自衛官募集

試験の種類	教育・待遇	資格	受付期間	試験日
防衛大学校	幹部養成コース 理工・人文社会 修学年限4年 卒業時「学士」 学生手当支給	高卒（見込含） 21歳未満の者	推薦 9月5日～9日	9月20日、21日
			一般 9月12日 ～10月10日	1次 11月8日、9日 2次 12月9日～12日
防衛医科大学校	医科幹部養成コース 一般・医学教育 修学年限6年 卒業時「学士」 学生手当支給	高卒（見込含） 21歳未満の者	9月12日 ～10月10日	1次 11月1日、2日 2次 12月3日～5日
看護学生	看護婦養成コース 基礎・専門科目 修学年限3年 給与支給	高卒（見込含） 22歳未満の者		1次 10月19日 2次 11月21日、22日
航空学生	パイロット養成コース 2年間の基礎・専門科目 4年間のパイロット教育 給与支給	高卒（見込含） 21歳未満の者	8月4日 ～9月10日	1次 9月23日 2次 10月18日～23日 3次 11月16日 ～12月12日 (航空受験者)
一般曹候補学生	自衛隊の基幹要員を養成するコース	18歳以上 24歳未満の者		1次 9月20日 2次 10月11日～17日
曹候補士	幹部への道も開かれています	18歳以上 27歳未満の者		受付時にお知らせします
2等陸・海・空士	自衛官となる一般的なコース 給与支給			

※いずれの学生も、身分は特別職国家公務員となります。

【問い合わせ】防衛庁自衛隊新潟地方連絡部長岡出張所 ☎ 0258-33-0256

越後妻有大地の芸術祭2003

作品介绍①

川西町を舞台に、この夏に開催される第二回大地の芸術祭において、第一回の既存十三作品に加えて新たに九作品が展開されます。今月号からその作品の概要について、順に紹介していきます。

■太田三郎

(作品場所：西永寺六和亭)
妻有を連想させる米と雪。日本を代表するコシヒカリと米づくりへの畏敬の念、また豪雪地としての妻有を表現します。

作品は川西住民から集めた種もみを手すきの紙に埋め込んだ葉書を五千枚作り、床に展示するもので、葉書の白さは雪国越後妻有を連想させます。



種もみを手すきの紙に埋め込んだ葉書

大地の芸術祭パスポートを販売します

大地の芸術祭期間中(七月二十日～九月七日)に作品を鑑賞するにはパスポートと呼ばれるチケットが必要です。広域六市町村圏の住民の方は地域優待パス、圏外の方は共通パスとなります。地域優待パスポートは前回の家族パスとは違い個人販売となります。小中学生には希望者に一人一枚

学校を通して無料配布します。また、期間中、圏内の温泉施設や美術館、博物館など協力施設の入場割引が受けられます。

《パスポート価格》

	一般	学生 シルバー(65歳以上)	高校生	小中学生
共通パス (前売り券)	2,400円 (2,000円)	2,000円 (1,600円)	700円 (700円)	
地域優待パス	500円			無料

■パスポート販売場所

千年の湯、松葉荘、仙田道の駅、ナカゴグリーンパーク、清水フールドアイも店、役場まちづくり推進課

■問合せ先

十日町地域広域事務組合企画振興課
大地の芸術祭・花の道実行委員会
☎577-2637



④ 川西町 体育協会

協会加盟団体の紹介

スポーツ少年団

川西町スポーツ少年団は、次代の社会と文化を創造する子どもたちを育成し、内在する無限の可能性を導き出すために、昭和五十三年四月に、卓球・柔道・剣道の三団体で設立され、今年で二五周年を迎えます。



活動が始まり、ベテランの指導者が親身になって、スポーツを通じた心身の健全な育成に取り組みますので、是非、ご加入くださるようお願いいたします。あわせて、八月には、二四年間継続して実施し恒例となった、合同キャンプを実施する予定です。夏休みの『思い出づくり』として、楽しく二日間を過ごせる行事ですので、大勢の団員の参加をお待ちしています。また、本年度は設立二五周年記念事業として、日独同時交流事業を実施します。

その後まもなく、軟式野球の加入があり、種目数及び団員数が増加の一途をたどり、ピーク時の平成五年には、単年度の団員加入数二六三人・単位団体数九団体を数えましました。これまでに、延べ四、三九九人の子どもたちが加入しましたが、現在では、少子化の影響により、年一五〇人前後の加入となっています。さて、四月からそれぞれの単位団体(軟式野球・卓球・柔道・空手道・バレーボール)の

四回目の受入となる今回は、八月五日から八日まで、ドイツスポーツユースセンター(ドイツの少年団)の団員十二人が川西町内の家庭にホームステイし、団員と交流を通して親睦を深めます。後ほど、詳細な案内をいたしますが、どうぞ、奮って受け入れをお願いします。今後とも、指導者・母集団とともに、地域スポーツの要として活動してまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

千手郵便局が新装オープン



笑顔ほころぶテープカット

賑わい空間エリア内に整備が進められていた千手郵便局（村山茂樹局長）の局舎がこのほど完成し、四月二十一日に、田口町長や吉楽町議会議長ら関係者が出席してテープカットが行われ、業務サービスが開始されました。

新しい局舎は、鉄骨平屋建てで、建築面積は四九五・八一平方メートル、敷地面積は九三二・七メートルあり、広々とした空間が特徴です。

外観は、グレーを基調とした落ち着いた色あいの外壁に、郵便のシンボルカラーである赤がアクセントをつけています。また、東側と北側にはがん木

が設けられ、賑わい空間全体のデザインとの調和が図られています。

内部は、郵便、貯金・保険の窓口とも明るくゆったりとしています。

早速窓口を訪れた女性は、「広々とすっきりしていてステキですね、気持ちがいいです。だけど、一番乗りだと思って来たらもう何十番目になっていました。それが残念（笑）」と感想を語ってくれました。

でも、何と言ってもこの郵便局で特徴的なのが、展示や会合などに利用できるコミュニケーションルーム。サークルや地域グループなどが作品展や会議などに利用でき、料金は今どきうれしい無料！ 発表の場所を探していた人々には朗報です。

村山局長も「地域の方々からいろんな面で活用してもらいたいですね」と参加を呼びかけています。



ゆったりした空間が好評です

おもしろいね
千年の湯

4月26日・27日、千手温泉 千年の湯で「春のおもしろ市」が行われました。

27日は久々の晴天となり、青空の下、餅つき大会や金魚すくい、屋台など各種イベントを訪れたお年寄りや小さな子ども連れの人たちで賑わっていました。

オリジナル風船を持った子どもたちが、屋台の豚汁やわた飴を、嬉しそうにほおばっている姿が印象的でした。



ぼかぼか陽気に誘われて、お年寄りから子どもまで大勢集まりました

手作りのはがきで友達を芸術祭に呼ぼう

四月二十六日、上野小学校の校庭で、七月に開催される第二回大地の芸術祭に向けたワークショップが行われました。

これは、和紙の中に種もみなどをすき込んだ作品を上野の西永寺に展開する作家太田三郎さんの呼びかけで行われたもので、上野地区子どもを育てる会や、大地の芸術祭を支えるボランティア組織「こへび隊」など、約一〇〇人が参加しました。

参加した子どもたちは、牛乳パックを材料にしたはがきづくりに挑戦しました。「紙がかたくてはがれない」「水こぼした!」などと悪戦苦闘しながらも、一人二枚から四枚の種入りはがきが出来上がりました。

作ったはがきは、それぞれの友達や親戚などに芸術祭の案内をするために使われます。

この夏、そのはがきを手にした見学者が町を歩いている姿を見られるかもしれませんね。



種入り手すきのはがき、誰に送るのかな？

雨もまたよし 野口水ばしょうまつり



水ばしょう汁を食べながらカラオケに耳を傾けています

四月二十日、恒例の「野口水ばしょうまつり」が行われました。あいにくの雨にもかかわらず家族連れなど大勢の人たちが賑わいました。新潟市から毎年訪れているというグループの一人は、「自然の中で、水ばしょうを見ながらおいしいお酒と水ばしょう汁を頂き、カラオケを聞きながら大きな声で笑って、こついう雰囲気がいんだよねえ」と、水ばしょうを眺めながら話してくれました。



あるがままの 姿が観光資源

体験から得た観光企画のノウハウを熱心に語る山崎さん



4月26日、総合センターで川西町観光協会の総会が開かれ、「川西町の観光交流時代到来について」と題して講演が行われました。

講師は、今年3月まで株式会社北越急行営業開発室室長として、多くの観光事業を手がけた山崎豊士氏。

山崎氏は、豊富な経験の中から、川西町の観光資源の分析やイベント企画のポイントなどを具体的に解説し、これからの川西町の観光事業のあり方について一石を投じました。

特に、これまでの観光がテーマパークのような施設重視のものであったのに対して、最近はあるがままの自然や地域の素朴な催しが都会の人たちに感動を与えていることから、雪や里山、田んぼといった川西町の普通の環境で、そこでしかできない体験をしてもらう企画をすることが重要だと説きました。

そして、「お客さんがゆっくり楽しんで、また来てくれる仕組みを作ること」「観光に携わる業種だけでなく、地元の人が地元のすばらしさを語り、町をあげて取り組むこと」が観光だと強調すると、会場には大きくうなづく姿が多数見られました。

だんだんとーまー！ ②

ニユードクターの巻

「米も水もおいしくて幸せです」。

四月から、新しく町の国保診療所の所長として診療業務に携わっている遠藤信也さん（48）は、川西町での生活の感想をこう述べてくれました。



は、都市と農村の「古い」の違いのこと。

「都会の『古い』と比べてこちらの『古い』は生き生きしていますね。きっと、農作業なんかをして生き甲斐があるからでしょう」。

また、地域診療のありかたについても、「地域にとって一番いいのは、患者さんがいなくなることなんですよね（笑）。

診療所では高度な医療はできませんが、その分、早めに話を聞いて早くに対処していきます。みなさんから何でも言ってもらえるような診療所になりたいですね」と、常にふれあいを大切にする姿勢が表れます。

台に帰っても都会のセコセコした感じになじめず、こちらの仕事の話があったときには二つ返事で飛びつきました（笑）」というほどこの地域への思い入れが深いようです。

休日にはゴルフを楽しむという遠藤さんは、意外にも？お酒はまったくダメとのこと。「千手温泉でさっぱりするのが一番！」。そう語る笑顔はとても生き生きしていました。



適度な緊張感が漂います (川西中学校)



制服の着こなしにも個性が表れます (川西高校)



ちょっぴり、はずかしくてうれしい入場行進 (仙田小学校)

四月七日に町内各小中学校の、また、八日には川西高校の入学式が行われました。
これに先立って四月一日には役場で辞令交付式がありました。
フレッシュなその日の模様を紹介します。



それぞれどこを見ているのかな (橘小学校)



ごく自然な仕草、それが1年生 (上野小学校)



全職員の前で辞令書を受け取ります (役場辞令交付式)



初めての全員合唱は「1年生になったら」 (千手小学校)

坪山ムラの歴史

「坪は」、ひとつの区切りをし土地のことである。坪庭といったり、庭の一隅を仕切つて石を組んだり、木を植えたりする場所を坪床と呼び、坪をつくるなどともいつていた。

大昔の土地制度に条里制があり、地域を分割して条・里などといったが、これによると三百六十歩（現代の一ヘクタール）が一坪であったという。

しかし、坪山と呼んだり、隣の霜条と結びつけて条里制を考えるのは無理で、住んでいる人たちの力が及ぶ限りの範囲を区切つて「坪」と呼んだと、割り切つていいのではないか。

信濃川対岸に中条・下条という呼び名があるので、十日町から川治を含んだ地域が上条であったらどうかと考えた人たちがいる。上条・中条・下条地区名



山すそに広がる坪山集落

はあちこちにあるし、「坪」の付く地名も、頸城地方をはじめ県内にいくつもある。

いまの整備された道路から見ると、坪山集落は西の山すそに寄り添っている。しかし、これもともとの姿であつて、霜条・坪山ムラの真中を過ぎていくのが、市河街道（旧善光寺街道）の本筋であつた。沢口・沢田・曾根・道下など、開発当時の様子がかがえる小字地名が残つていた。

曾根川が霜条との境であつたのか、川越えするところを、上

もんだが、何か名前でもあるか」と聞いたところ、霜条側の村役人がうっかりと「坪山の杉と呼んでい」と答えたので、それじゃあ問題にならないじゃないかと決着つけられたという話が伝えられている。

木の下に庚申塔があつたり、大正九年の庚申供養年には柱塔婆が立てられたりしたが、昭和六年に蜂が大きな巣をかけ、退治しようと火を付けたところ、大杉まで一緒に焼けてしまつて、名物の大杉も終わりになつた。

おひろい日記 (第二十五回)

上野 上村政基

鎮守や石塔など

鶴吉・霜条と同様な板碑（自然石梵字碑）が坪山神社にある。

南朝年号正平八年（一二五三）の銘があり、キリク・サ・サク（阿弥陀・観音・勢至）の三尊を梵字に彫り、その下に蓮座がある見事なものである。もとは、霜条の大庄屋大海家の前にあつたのだが、同家が絶えたあとで、こちらへ移したとの話もある。

坪山神社は、中村一族の八幡社と、高橋一族の十二社を明治

流から大堰のコエツト、オトザカノコエツト・曾根のコエツトと呼び、坪山地内に入つてきた。坪山から榎ノ木坂を登り、平見へ行く山道のことはずで述べたが、地元では柏崎街道と呼んでいた。

その途中（現送電塔の近く）に大杉があり、周りが大人が手をつないで七、八人も、子どもなら十人以上も必要な大木で、坪山の杉と呼ばれていた。

三十六年に合社し、同四十二年に平見の神明社を合祀した。高橋一族は霜条とのつながりがあつたものか、村の北東で曾根川縁りにまよつて住んでいて、合社のときは、鎮守をとられてしまふのかとぼやいたものだという。

神社傍の杉林などには、板碑の他にも数多くの石塔があり、天保五年建立の十二神や、めずらしい塞神や、明治年代に山の上から移してきた天保十二年の雷電王碑などもある。



650年の時を刻む板碑

ムラの成立

正保二年（一六四五）絵図に総石高一六五石余とあり、延宝七年も同様である。

天和三年（一六八三）検地では一八〇石余に増え、田が一三町二反余で畑・屋敷が二町三反余。別に柴山が八町一反余に青苧畑・切替畑・漆木がある。屋敷が一五件あり、地名にかまた屋敷・新屋敷・樋口屋敷が見えるのは、開発者の名が付けられ

たものか。

元禄七年（一六九四）村鑑では一九軒・一二〇人・馬一九匹とある。また、村持の林が広さ五百間×三百間とあつて、他村に例を見ない大面積である。

西の山に坪山城跡があり、先年発掘調査が行われた。具体的な時代を推定するわけには至らなかつたが、千手城に係する小拠点であつたらしい。しかし、ムラの成立とは、直接のつながりはなかつたようである。

寛保二年（一七四二）村鑑帳がある。家数二五軒・人数一六四人・馬一〇匹とある。そして、「当村用水ノ儀ハ坪山入りノ川水ヲ引取り」ともある。

さらに文化五年（一八〇八）作製といわれる白川風土記では、四七軒（別に平見は七軒）で、村の開発は文禄・慶長年間（一五九二〜一六一四）であると述べ、地獄沢から引いた水を三本に分けて、沢口堰・大門堰・曾根堰と呼び、水田用水にしていると述べる。

これらの記述から水利や開発地名などを併せて考えると、白川風土記に書かれたように、ムラの開発は慶長年間であると見るのが妥当のように思える。

隣の霜条ムラはずっと早くから成立していたが、坪山ムラが形を整えたのは、水利と開田技術が進んでからのことであろう。

行列の できる 募金？



四月二十四日、白い帽子、緑のブレザー・リボンに身を包んだ一団が役場を訪れました。

一行は「上野緑の少年団」(上野小学校五、六年生)で、四月十六日に今年度の入団式を終えたばかりのニューフェイス。タスキと募金箱を胸に各階を募金活動にまわって歩きました。

「緑の募金をお願いします」と、元気な声がフロア全体に響くと、みんな仕事の手を休め、パソコンに向けていたしかめっ面をほ

ころばせて小銭入れを取り出しました。

中には、「小銭がない」といって、「そのままでもいいのに」という声をしり目に、あわてて両替に走る職員もいたとか。

チャリオン、ボトン…ありがとーございましたー。普段とは違う職場の雰囲気、募金の長い行列ができていました…。え、写真では募金を受ける方が行列しているように見えるって？気のせいですよ、きっと。

あなたのタバコ依存度は？

「頭がスッキリするから」「集中力が高まるから」という理由でタバコを吸っている人が多いのではないのでしょうか。

しかし、「タバコを吸うと頭がさえる」というのは錯覚です。タバコを吸えば



面・環境面などにおいても様々なメリットがあります。タバコ臭さが抜けて孫が近づいてくれるようになったという声もあります。

しかし、「タバコを吸うと頭がさえる」というのは錯覚です。タバコを吸えば

普段よりも覚醒レベルが上がるわけではありませんが、知覚作業能率は低下します。長時間タバコを我慢していると、血液中のニコチンが切れて覚醒状態が下がるのをタバコを吸って元に戻しているだけなのです。

意識だけの問題ではありません。最大の問題はニコチンの離脱(禁断)症状です。ニコチンの離脱症状はタバコをやめて数時間経過して出現し、三日目から五日目位がピークで、その後は徐々に軽減していきます。

禁煙すると、肺・咽頭ガンや風邪・インフルエンザ等にかかりにくくなるだけでなく、顔色や胃腸の調子が良くなったり、カラオケで声が良く出るようになったり、経済

もありません。二週間禁煙できれば、離脱症状はずつと軽減して、それほど苦痛でなくなるはずですよ。ニコチンパッチやニコチンガムを使って禁煙する方法もあります。

〔タバコ依存度テスト〕
質問の点数を合計して下さい

質問	答え			
	0点	1点	2点	3点
①起床後、何分で最初の喫煙をしますか？	61分後～	31～60分	6～60分	5分以内
②喫煙を禁じられている場所で禁煙することが難しいですか？	いいえ	はい	—	—
③1日の喫煙の中で、どちらが一番止めにくいですか？	その他	朝、最初の1本	—	—
④1日何本のタバコを吸いますか？	10本以下	11～20本	21～30本	31本以上
⑤他の時間帯より、起床後数時間に多く喫煙しますか？	いいえ	はい	—	—
⑥病気で1日寝ているような時でもタバコを吸いますか？	いいえ	はい	—	—

〔ニコチン依存度の判定〕
(FTDN)

〇～二点 低い
三～六點 普通
七～一〇點 高い

新年度、気持ち新たに目標を立て禁煙を始めてみてはいかがでしょうか？

善意

(敬称略)

うぶ声—おすこやかに

岩田 大空 弘之 みのり団地

高橋 亜沙美 和義 伊友

高橋 圭斗 英宏 中仙田

佐久間 颯 貴之 発電所通り東

高砂—ご円満に

根津 金一 上野

高橋 将文 上野

山本 恵 高柳町

秦野 正彦 上野

高橋 純子 十日町市

初赴任せしはこの駅雪降れる

中屋敷 金子 鉄平

鐘一打打って札所の花巡る

石山に並ぶ仏や花の雨 霜条 星名 星光

花屑の風に寄せられありしかな

老ひの掌の深き皺にも春の土 畑打てばそろそろ鴉二羽三羽 花咲いて記念樹植えし人老ひぬ 上町 高橋 願似

山菜と言われる春の幸を摘む ずじを蒔く側に苗箱重ねあり 鶯の声を聞く方へ歩みけり 大倉 中條 石平

春曙目覚めて老の何をしよう 若芝にランチタイムの人等かな 菜の花や食事つましく我れ老いし 練馬区 須藤 遊人

どの路も入山禁ず山笑う 花時の三日ともたぬ日和かな 種なしの西瓜入荷と種物屋 野口 野沢 寅生

野兎の逃げ脚速し凍み渡り 力作の雪像瘦せし雪祭り 野口 高橋 波京

牙ゆる夜の星となりけり句友逝く 干布団五感くつるぐぬくみかな 新町新田 若山 向山

隣り合う座へ行き来して花見かな

きりもなく桜散らして今朝の雨

指先に香り残れる桜餅 小白倉 田中 優美

部屋中を明けて春の陽招きけり 田中町 石澤 澄代

それと気のつけば声よき初蛙 白梅の香に澄む朝の心かな 元町 田畑 吉治

春彼岸名残りの雪を連れて来し 春の風邪とも花粉症とも思う 霜条 蔵品ハツエ

春浅き信濃大川にぎりおり 霜白く流るる川の霧白く 高原田 須藤 キミ

保線夫に陽のこぼるるやつくしんぼ 春の風川瀬の音に添ひしかな 足立区 涌井ハル子

恐ろしきまでに溢れて雪解川 さえづりに鳥の太き声もして 小白倉 江口みゆき

早春の息吹き広げて水芭蕉 山菜のほろ苦がかりし春の味 岩瀬 登坂伊智子

友来たる重いバックに春つめて 友と行く雨の多摩川さくら散る 昭島市 根津 晴子

学校のうさぎの餌にと茎立ち菜 山うどをきざめる香り茶の間まで 野口 村越 由喜

戸籍の窓から

昇天—ごめい福を祈る

小林 ハナ 87 (桂太郎) 元町
藤巻 ヨシエ 92 (義明) 塩辛

—4月1日現在—	
男	3,989
女	4,077
計	8,066
世帯数	2,276

(前月比較の訂正はありません)

◆訂正します◆
先月号(No.536)表紙「人口の動き」の数値が誤っていました。正しい数値は次のとおりです。訂正します。

福祉に
西野 美枝 (東京都) 一万円
一般
山松商店(上町) 二〇万円



かわにし俳壇

高崎正風選

医者へ行く吹雪き張りつくバスに乗る
雲流れ時のながれて春浅く

休日救急医

5月18日 大坪医院
(十日町市四日町新田)
☎ 57-6100

25日 庭野医院
(十日町市寿町4)
☎ 52-2711

” 上村病院
(中里村田沢)
☎ 63-2111

6月1日 たかき医院
(十日町市土市第5)
☎ 58-2361

8日 石川医院
(津南町上郷宮野原)
☎ 66-2061

” 中条病院
(十日町市北原)
☎ 57-3018

■表紙の写真

成人式に出席したみなさんから集まっていたきました。

式典を終え、解放された表情になりました。心なしか、男性より女性の方がその度合いが大きいような気がします。

このあと同級会で、もっともっと盛り上がったんでしょうね。

???クイズです???

周りには雪がないのに、田んぼの中に雪の塊が2つ。一体これは何の名残でしょう?



ヒント：もちろん雪ですから…

おわかりの方は、はがきに「解答」「住所」「氏名」「電話番号」を明記のうえ、〒948-0192 川西町役場総務課文書広報係までご応募ください。

正解の方に(多数の場合抽選で)ステキなプレゼントをいたします。

●締め切り…5月23日(金)



「みんなの顔」
2年生 全 員



「なかよし動物園」
1年生 全 員



「窓に絵を描いたよ」
～テーマ：自然～
4年生 全 員



「小さいどうぶつの家」
3年生 江口千織さん



「稲刈り」
6年生 丸山沙織さん



「宇宙へGO!」
5年生 全 員

（6月号は仙田小学校です）

例えば「はるかに残雪の越後三山を望み、眼下にかすむ河岸段丘と集落を見下ろしながら、朝の陽を受けて畑に苗を植える」。まさに毎日が観光だ。こうした日常の積み重ねが、一生のうちでは大きな違いになる。要は、それを感じる心を持つかどうかだ。



例えば「かえるの合唱で目を覚ます」。例えば「川の瀬音に合わせて歯磨きをする」。例えば「ブナの新緑を横目に見ながら出勤する」……よくあることだ、このあたりでは。
しかし、都市に住んでいる人たちにとっては日常経験することではない。だから、お金を払ってでも体験したくなるという。それが今の観光の流れだ。

㊦

